

●シリーズ 働くひと(6)

そばを打つ手に力がこもる

手打ちそば

相 沢 衛さん
(下林・40歳)

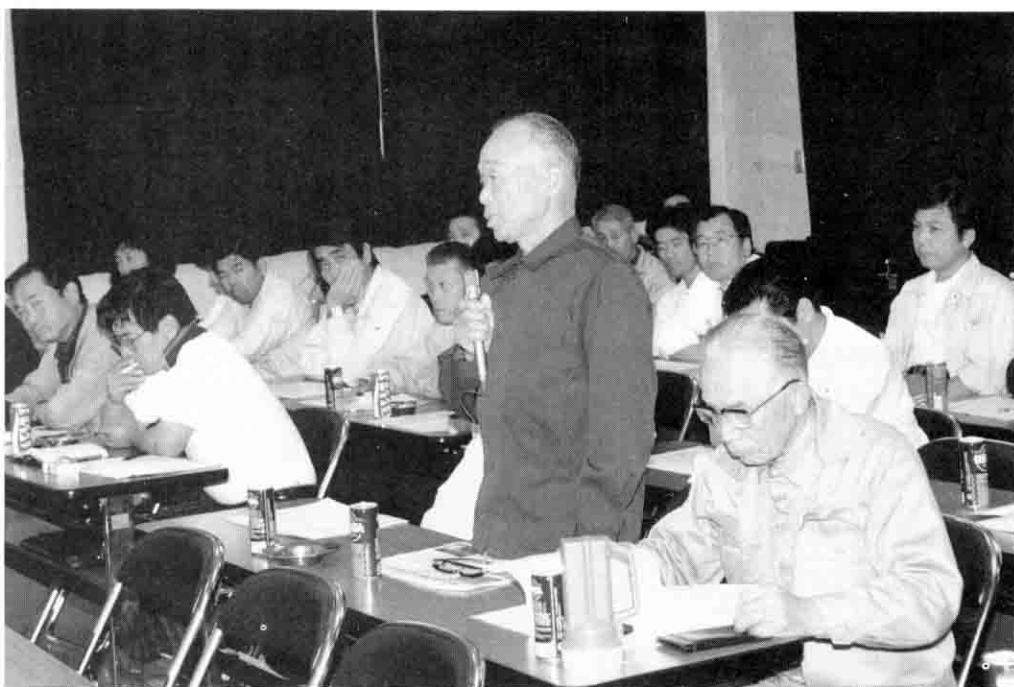
「うちのそばを食べて、『おいしい』と言ってもらうのが一番うれしい」とそばを打ちながら話す相沢さん。相沢さんは町内に食堂を構え、手打ちでそばとうどんを作っています。お父さんが開いた店を手伝うようになって、十数年が経ち、今ではそば打ちはほとんど

息子の衛さんに任されています。「そばの仕込みはだいたい九時頃から始めます。一番難しいのは水かげんですね」と語りながら、そばの生地が延ばされ、包丁が小気味良い音をたてると生そばが出来るようになります。これを注文に応じ

「粉は地粉と真壁のものを使っています。そばもつゆも生き物です。そばは毎日作ります。そば打ちは冬がいいですね、結構力のいる仕事なので夏は汗だくになります」と話しながらもそばはできていきます。十一月は新そば粉のでまわる季節。そばの旬はこれからです。



みんなの熱意で住みよい町に



懇談会では時間の経過も忘れるほど活発な発言がありました

こととして四回目をむかえた行政懇談会が、九月二十七日の柿岡地区をはじめとして、十月十二日までの間、各地区単位に開催されました。

各地区公民館などを会場に、午後七時から九時までの二時間、身近かな問題での質問や意見から、町の将来を考えた町政への提言など幅広い分野にわたって、熱気に満ちた話し合いとなりました。秋の農繁期で皆さん多忙の折にもかかわらず、全地区で延べ二百六十九人の方が参加されました。町執行部からは、町長はじめ各課長が出席、説明に当たりました。話し合いの内容の一部を紹介します。

有線放送に代わる連絡網整備は

通信システムを来年度整備

Q 小見から羽鳥駅までのJRバス路線の廃止に関して、関係する地区の区長さん方から、町の対応策を求める陳情が提出されていると思いますが、その後の経過はどうなっていますか。明るい見通しはありますか。

A この路線につきましては、赤字路線ということで、JRとしては、来年三月末をもって廃止する方向であるという結論が示されています。町としては、この路線は、通学者にとって羽鳥への連

絡路線で重要なものであるという考え方を持っています。そういうことで、何らかの方法で存続させる方向で検討を進めているところです。

廃止に伴う代替バスの確保というところで関係区長さん方から、議会と町へ陳情が出されました。現在のところ町では、JRに替わる別な会社のほうへ運行していただけるかどうか打診しているところです。赤字路線でありますので、現在のまま引き受けていただくこ



皆さんの質問に答える桜井町長

とは当然無理ということになります。話し合いでは、何らかの形で町が赤字補填をする。また、現在の運行体制を見直すということなどが前提条件になるものと考えておりますので、現在試案をつくっていただき検討することをお願いしているところです。

経費負担については、当然予算措置が必要ですので、議会で承認いただけるような金額でなければなりません。事務サイドとしては今後試案において示される経費負担の額が、町の財政状況の中で、許される範囲の額になるかどうか最終的な判断の基礎になるものと考えています。町としては、できる限り負担の少ない方向で確保できるよう検討を進めて行きたいと考えています。

Q 昔は、緊急の連絡や火災発生

のお知らせの手段として、有線放送がありました。最近も地区内で火災が発生しましたが場所が分からないといったことがありました。火災をはじめ、災害時の緊急連絡の手段として、有線放送に代わるものを整備する必要があると思います。町では、どのようなお考えか伺います。

A 町から皆さんへの情報提供は今のところ広報「やさ」とお知らせ版など目で見えるものが中心です。しかし、多くの町民の皆さんから「情報化が進む中で、何か別な方法を考えてはどうか」という意見もありましたので「ふる

さと創生資金」の一部を活用して、皆さんへの情報提供施設の整備計画を進めています。現在、関係課の職員で検討委員会を組織して、内部の検討を進めています。

検討委員会の中では、オフ・トーク通信と防災行政無線の二つの方法を調査検討しました。正式な報告はまだ出されていませんが、維持費や各戸負担を考えると防災行政無線が適当という意見です。今年度計画をつめ、来年度に実施する予定です。



民俗資料館に改造される旧大増小学校舎

貴重な民俗資料保存の考えは

民俗資料館を旧大増小跡に

Q 八郷町の成り立ちなどをする資料や民家に残っている民俗資料、また貴重な文化財の保存は、これからの町づくりの中では、大事なことで考えます。ほかの市町村では、どこにも民俗資料館や郷土資料館などの施設がつくられています。八郷町でも、りっぱなものでなくてもひとつくらいはつくる時期にきているのではないかと思います。

古い民家などが改築される前に、残されている古い民具や農具など町が保存に努めないと失くしてし

まいます。今の時点で、そうしたことを目を向けないと後世に悔いを残すのではないのでしょうか。町としては、どのようなお考えかお聞きます。

A お話のとおり、町には貴重なものがたくさん残っています。そのひとつとして、太田の国指定の文化財「善光寺楼門」などがあります。これは、傷みがひどい状況でしたので、国のほうへお願いし補助をいただき、約一億円の経費をかけて改修を進めています。そのほかにも多くの文化財がありま

すので、後世に残すものとして、保存に努めて行きます。

民俗資料館につきましては、豊かなむらづくり事業の中で旧大増小学校の校舎跡を利用してつくる計画です。現在設計を進めているところですが、予算の関係もあり規模としては小さいかも知れませんが、館内については、保存施設と展示施設を合わせた形で整備したいと考えています。

民俗資料につきましては、すでに、三年ぐらしかけて皆さんの家庭に保存されていた農具や衣類など約千四百点ほど調査しました。保存状況を見ましても、そのまま置いたのでは、いずれ失くしてしまうことも心配されます。一般の

町の福祉の現状は

社協充実と施設整備で進展

家庭では、保存が難しいものなどこれから整備する保存施設のほう

で管理して行きたいと考えています。

Q 福祉行政のことについてお尋ねします。町には、精薄児を持つ親の組織などはあるのでしょうか。隣接町村のようすなども含めてお聞かせください。また、福祉の面で役に立ちたいと考えているのですが町の福祉の状況はどのようなになっていますか。

A 障害児や精神薄弱児を持つ親の会は組織されていますが、これは町独自の組織ではなく新治郡の範囲で組織されているものです。町内には三十数名の会員がいますが、活動にはあまり参加されていないのが現状です。郡内をみますと出島村や千代田町は活発に活動されているようです。

千代田町では、社会福祉協議会が中心になって身体の不自由な子どもたちを集めて、遊んだり仕事を身につける授産施設のような活動もされています。八郷町でも、社会福祉協議会が増強されましたので、これからそういう方向へも手を広げて行きたいと考えていま



身障者の皆さんのスポーツ大会も開かれています

す。そういう中で、一人でも多くのボランティアの方が増えればありがたいと思います。また、老人福祉の面では、民間の方の特別養護老人ホーム開設が具体化、県認可が下り、間もなく着工の見込みとのこと。来

になります。寝たきりのお年寄りを抱えている方にとって福祉の向上につながるものと考えています。さらに、来年度に建設が予定されている保健センターは、疾病予

北部地域の開発計画は

総合計画の中で位置づけ

Q 快適に住みよい町づくりのために、都市計画が進められていますが、現在までの程度進んでいるのかお聞かせください。

A 平成二十七年を目標にした基本構想がほぼ完了する段階で、もう少し先になれば皆さんに提示できると思っています。その後は、基本計画の策定に入ります。基本構想は、町づくりのための土地利用

防や健康管理を目的としています。が、障害者のリハビリを行う設備もできる計画です。施設面で遅れのあったところも、これから着実に整備が進むものと考えています。

や施設整備の基本的方向づけを示したものです。また、基本計画は、都市施設などの整備手法やスケジュールを具体的に示して行きます。

その後は、段階的に用途地域の指定、線引きによる市街化区域や市街化調整区域の設定がある訳ですが、町としては、当面用途地域の指定までを進める考えです。基本計画の策定が終わりましたら、地域の皆さんと話し合いをもちながら、用途地域の指定に入っていく予定です。線引きについては土地利用上の規制が出てきますので、現実的にむずかしいと考えています。皆さんのご意見を伺いながら慎重に検討して行きたいと考えています。

北部開発の拠点となる大規模農道周辺(小見)

Q 町の北部地域開発ということについて、どのような状況になっているのかお伺いします。

A 北部地域につきまして

は、これから大きな影響があると考えられるものとして、北関東自動車道の構想があり、福原にインターができる計画です。これまでに北部地域は遅れていると言われてきましたが、これから開発の余地があり、工業団地をつくってはどうかという提言もありました。小見地区の工業団地など、民間主導である程度まで進んだ経過があります。しかし、土地利用の面で問題があって進展しませんでした。町のほうで何とか進めて欲しいと

恋瀬川改修で堤防はいつできるか

暫定的築堤に向け用地交渉

Q 恋瀬川の河川改修について、堤防はいつごろできるのかお伺いします。

A 恋瀬川の河川改修につきましては、下流の石岡市高浜地内から進められています。国道六号線の橋のところまで堤防ができ、現在は河床の掘削関係の工事が行われています。国の補助事業としては第一期工事で五輪堂の橋までの認可を受け、下流から順次工事を進めている状況です。第二期工事として、五輪堂から柿岡の土橋までの事業認可や補助申請を今年度国に提出しているところです。

なお、八郷地内には、半田、片野の一部に暫定的な堤防すらなく、

いうことで町や議会へも陳情があり採択されています。

町では、地域の要望にこたえて行くため、昨年から今年にかけて策定を進めてきた総合計画の中に盛り込みました。土地利用上の用途変更など国・県の了解を得るための条件となる計画への位置づけとして、第一段階は総合計画へ、そして今後は、都市計画の中で位置づけを行い、さらに用途地域の指定を経て遂次作業を進めて行くこととなります。

遊水地のようになっているとありますが、大雨による大きな被害があります。町では、このような部分で堤防敷地内にある民地の調査を進めてきました。地権者が分かりましたので、これから用地交渉を進め、決まり次第築堤工事を行いたいと考えています。

Q 町道の歩道に雑草が生えていてひどい所がありました。フラワーパーク付近の歩道にもかなりひどい部分がありました。観光地として、訪れる観光客の安全に対する意識を促すためにも、つねに整備しておくべきだと思います。草刈りなどの管理は、どのようなになっているのかお聞きます。



河川改修が待たれる恋瀬川

A フラワーパーク付近の歩道というお話でしたが、その部分は県道になっています。県道については、県が業者に発注して草刈りを行っています。歩道部分については、どのように管理しているかは明確に承知していませんが、車道については、一・一・五程度の幅で草刈りを行っています。町道は町の管理になっています。町道の中で町が草刈りを行っているのは不可能です。業者については、決まっているのは、一車線ある道路です。業者については、決まっている業者ということではなく、毎年選定して発注しています。集落内の道路の草刈り作業などが町が管理できない部分について、皆さんのご協力をいただいています。今後ともよろしくお願ひします。

集落排水の工事経過は

本年度完了供用開始は四月

Q 東成井地区の農業集落排水事業の工事の進み具合や供用開始の時期など伺います。また、経費負担の関係で屋敷から本管への接続が遅れる家庭があると思いますが、下水道法などで定められた猶予期間などはあるのでしょうか。

A 最終的な本管工事の契約ができましたので、皆さんには引き続きご迷惑をおかけしますが、早急に工事に入る予定です。その後、末端の町単独で行う管工事があり、それを十二月ごろまでに発注、二月末に完成させたいと考えています。これが完了しますと管工事は全て完成します。皆さんの敷地内から、本管へ接続するのは四月からの予定です。接続された時点が使用開始と考えていただければよいかと思いますが、なお、接続工事は、指定業者が行うことになりませんが、件数が多くなりますので、業者によっては遅れるところも出てくると思いますので、あらかじめご承知おきください。

接続するまでの猶予期間というお話でしたが、町と



規格以上の粗大ゴミは集積場へ出しても回収されません

しましては、接続する時期は皆さんの判断でお願いするものと考えています。

基本的な考え方としては、地域全戸が加入され、利用していただくことにより円滑な経営ができるものと考えています。

また、使用料は、周辺町村では家族の人数割で一人当たり七百円から九百円のようにですが、皆さんに納得いただける金額になるよう今後検討して行きたいと思っています。

Q 古い耕運機や洗濯機などの粗大ゴミが田んぼの脇に捨てられていたのですが、連絡すれば町のほうで処理してもらえるのでしょうか。また、捨てた者が分かった場合には、その者が処理することになるのですか。

A 八郷町は、山林が多いということもあって、あちらこちらに粗大ゴミが不法投棄されているというのが現状です。全ての所を町が処理することになりますと、たいへんな経費がかかります。そういうことで、現在のところ、道路に面した所や公共用地への不法投棄

については町で処理していますが、私有地は所有者の方に撤去をお願いしています。

投棄されたゴミの中から、投棄者が分かった場合には、町から直接お話しして撤去していただくようにしています。

町外者などで、素直に撤去していただけない場合には、石岡警察署のご協力をいただきながら対処しています。

もし、投棄者がお分かりでしたら、町のほうからお話し、指導して行きますので、ご連絡をいただきたいと思います。

農業の基本構想を策定中

農業者育成はどのように考えますか

Q 私の地区内にあります林道は、延長が四キロありますが毎年、百分の生コンをもらって、地元の仕事で舗装をしています。しかし年に二百ほど、これから二十年かかることになりました。将来的には、地元の舗装作業も困難になることが心配されますので、できるだけ早く進むよう、材料の割増しはできないでしょうか。また、他地区から山に入ってくる人たちが多くなり、シイタケや木材の盗難があるようです。林道に鍵などを付けて管理することはできないでしょうか。

A 林道の草刈りや舗装作業で地元の皆さんのご協力に感謝します。延長の長い林道の材料割増しというお話ですが、理解できますので今後は十分考慮して行きたいと思っています。また、林道に鍵を付けることにつきましては、公につくられた道路ですので、鍵を付けて通行止めにはできません。盗難防止には、それぞれに防護柵などの対策をお願いします。

Q 町の基幹産業は農業であると位置づけているようですが、農業者の育成についてはどのように考えていますか。また、農業を維持



園芸作物の振興にハウス設置の補助

して行くための補助など、どのように対応していくのかお聞きします。

A 農業の実情は厳しいものがありますが、町では、将来に向けた農業の基本構想を作っています。この中で、大規模経営や複合経営化への方策を示し、兼業農家から専業農家への農地の委託や農業育成の融資制度などが考えられています。融資については、町が農業者に認定するとスパーエル資金という融資が受けられます。これは、限度が一億五千万まで借りられ、土地を求めたり、農機具購入に利用できます。金利は県や町で補助をして一割になる計画です。構想は、今年策定し、構造政策推進委員会の審議を経て、関係機関の承認を受け、県へ提出します。

新庁舎の内部を紹介します

業務は来年1月から新庁舎に移ります



完成間近かの新庁舎、駐車場の整備も同時進行

昨年十一月、工事に着手した役場新庁舎は、十二月二十日完成を目指して、急ピッチで工事が進められています。

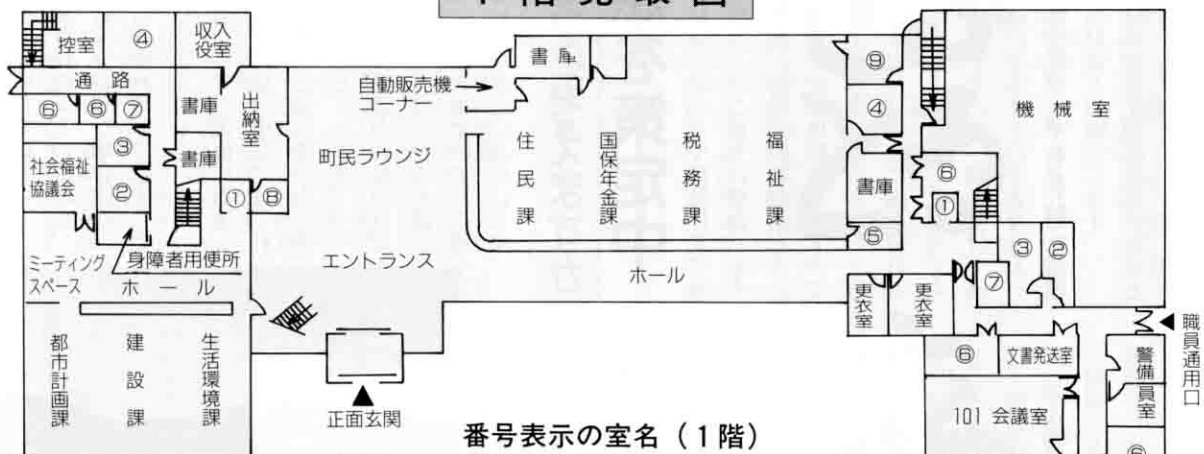
完成を前に、庁舎内部の見取図を紹介します。各課の配置は、一階に窓口業務が多い住民、国保年金、税務、福祉、生活環境、都市計画、建設、社会福祉協議会が、二階には、登記、商工観光、土地改良、農政、農業委員会、学校教育、生涯学習、教育長室が入ります。

三階は、町長、助役室、総務、秘書広聴、企画開発課、四階は、議会事務局や議会関係室となります。

現庁舎での業務は、十二月三十一日までに、来年一月一日から新庁舎に移る予定です。

なお、十二月二十九日から一月三日までは日直業務となり、通常業務は四日以降になります。よろしくご協力をお願いいたします。

1階見取図



番号表示の室名（1階）

番号	室名	番号	室名
①	エレベーター	⑥	倉庫
②	男子便所	⑦	湯沸室
③	女子便所	⑧	指定金融機関
④	ミーティングルーム	⑨	地域改善対策室
⑤	コピー室		

○町民ラウンジ

待ち時間に憩いの場として利用いただくスペース。

○ミーティングスペース

担当者との打合せなどがもてるスペース。

シリーズ 元気はつらつわれらの先生 (6)

先生、牛どんはおいしいよ

今月は、恋瀬小学校三年一組担任の磯浩子先生をたずねました。



磯 浩子先生

うで、気持が優しく、人情が厚いところがあります」と純朴な性格を捉えていました。そういう子どもたちと接するとき、「自主性を育てたり、何事にも興味をもってすすんで行動できるような動機づけに力を入れています」

子どもたちが自主的に計画、役割分担して開いた学級活動のスポーツ大会も自主性を伸ばすことに役立って、一学期のころに比べ積極性が出てきたそうです。児童の皆さんにインタビュしましたので紹介します。



恋瀬小学校3年1組の皆さん

Q 先生のどんなところが好きですか。

A 明るく楽しいところです。時々保母さんのように優しくなることがあります。

Q 先生はどんなとき厳しいですか。

A ベランダなど危険な所へは勝手に出ないように、また、物を大切にということ。

Q 先生についての楽しい話などあったら聞かせてください。

A 授業中に時々ギャグを言います。帰りのあいさつでは、ハンド

クリームをたっぷりつけた手で握手をして「さいなら」と言います。

Q 先生の大好物は知っていますか。

A まんじゅう。嫌いなものは牛どん。肉は嫌いなQ 先生にお願いしたいことはありますか。

A 今のままで言うことはありません。宿題なども自分で考えたメニューでできるの、やる気が出ます。これからも続けてほしい。

町長の日記帳から



十月の主な動向は、つぎのとおりです。

家族会面談

三日(月)小・中学校音楽会、故狩野明男先生遺稿集出版記念会

二十五日(火)百寿会結成三十五周年記念大会

四日(火)園部地区百寿会、行政懇談会(瓦会)

生きがい求め三十五年

五日(水)岡農業共済管理者会議

桜井盾夫

六日(木)防火管理者講習会修了式

七日(金)芦穂地区百寿会、行政懇談会(園部)

八日(土)土浦地域身体障害者スポーツ大会

九日(日)小幡保育所運動会

十日(月)婦人会チャリティーカラオケ大会、町民武道大会

十一日(火)行政懇談会(林)

十二日(水)行政懇談会(小桜)

十三日(木)新治広域清掃センター火入れ式

十四日(金)小桜地区百寿会、町家畜衛生指導協会総会

十六日(日)筑波山美化大会

十七日(日)農業振興地域整備促進協議会、菊地顕彰審査会

十九日(水)議会全員協議会

二十日(木)区長会研修

二十三日(日)フラワーヒル運動会

二十四日(月)精神障害者石岡地方

町では、高齢者が一生を元気に楽しく過ごせるよう、敬老会助成の大幅増額、町社会福祉協議会の充実強化など、様々な施策を積極的に展開しています。また、皆様の健康増進を図るべく、来年度の「保健センター」建設にむけて現在、準備事業を進めています。同センターを活用し、より多くの方が健康を維持できるよう願っています。

菊地顕彰

「よい母」に上曾の峯さん



顕彰式

菊地四郎顕彰式が十一月三日(木)文化の日に、中央公民館で行われました。こ

としは「よい母」として、上曾の峯美枝子さん(44)が表彰されました。峯さんは結婚して以来、肢体不自由の義兄の面倒をよく見るとともに、明るく円満な家庭づくりに努力しています。彼女が世話をしている様子を見て、子どもたちは障害者に対する理解と協力をわきまえ、介護の手伝いをするようになります。

した。今日、在宅看護の重要性が強調されていますが、障害者を抱え、理想的な明るい家庭づくりに心がけ、人に優しいまじめな子育てに努力している彼女はよいお母さんとして近所でも評判です。



上曾 峯美枝子さん

菊地顕彰は、柿岡の菊地四郎さん(故人)が昭和四十三年、町に二百万円を寄付され、それを基金として顕彰基金制度を設けたもの。毎年十一月三日の文化の日に、明るく住みよい社会の建設に功績が顕著であった方々を表彰しています。

青少年相談員三人が表彰

第二十四回茨城県青少年相談員研修大会が十月六日、県民文化センターで行われました。その席上で、青少年相談員の表彰があり、町内からは優良青少年相談員として半田の岩田基男さん(60)、青少年相談員功労者として片岡の市塚義則さん(60)、宇治会の市村真一さん(62)の三人が受賞しました。



優良青少年相談員
岩田基男さん(半田)



青少年相談員功労者
市塚義則さん(片岡)



青少年相談員功労者
市村真一さん(宇治会)

花と緑の楽園



茨城県

フラワーパーク

シクラメンまつり 人気コンテストやオークション



四季おりおりの「花と緑」が

楽しめる茨城県フラワーパークでは、茨城県鉢物生産者協議会の協力を得て、毎年恒例の「第十回シクラメンまつり」を十二月四日から十一日まで、展示販売温室を中心とした会場で開催いたします。

期間中、京浜市場をはじめとする各市場でも高い評価を得ている茨城県内生産シクラメンの中でも、特に優秀なシクラメンを多数展示する「シクラメン展」を開催します。また、十二月四日には展示されたシクラメンの人気コンテストを行い、投票いただいた方には記念品をプレゼント

ントいたします。

その他、花の売店では各種シクラメンを多数取り揃え販売いたします。贈答用としても人気のあるシクラメンをこの機会にぜひお買い求めください。

また、最終日の十一日には、午後十二時三十分から「シクラメン教室」、午後一時から毎回好評のお客様参加の、「展示シクラメンオークション(セリ売り)」も開催いたしますのでぜひご来園ください。

なお、十二月より開園時間が午前九時より午後四時(入園は午後三時三十分まで)となりますので、ご注意ください。

グループ活動 ⑤

仲間同志で菊作りを楽しむ

八郷町養菊会

養菊会の一年間の活動は四月末のさし芽より始まり、ポット仮植、小鉢移植と進め、六月末から七月始めにかけて本鉢の定植をします。定植後は作柄状況を会員相互に訪問し、楽しい話し合いをしながら十一月の菊展示会への出品をめざします。

その他の主な活動として、

栽培講習会を開いたり、苗・資材の共同購入や、相互に苗の交流をはかったりしています。また、有名展示会場の視察研修も楽しい活動のひとつです。

会員は四十五名で、年会費は二千元です。菊作り愛好者でしたらどなたでも結構ですので、多くの方の入会をお待ちしています。

◆代表者 植木昭夫さん
連絡先 八郷町柿岡一八八六
☎四三二〇二二三



剣道を通じて心身を鍛練

八郷町剣友会

会の発足は十数年前。目的は青少年の健全育成と、剣道を通して心身を鍛練し、技術の向上をはかるとともに地域剣道の振興と発展に寄与し、併せて会員の親睦を図ることです。

また、会員の技術上のことは茨城剣連、石岡剣連の講習会に参加して勉強しています。

会員数は三十五人。会費は年四千元で、どなたでも入会できます。

◆代表者

菊地武雄さん
連絡先

八郷町柿岡

一九三三二一

☎四三二〇〇七七

各剣友会の活動日

剣友会	場 所	曜 日	代表者
小 幡	小幡小体育館	土・日	友常満登
林	林小体育館	金	佐藤芳夫
有 明	恋瀬小体育館	日	池田桂一
園 部	園部小体育館	火・木・土	真家展武
柿 岡	柿岡小体育館	火・金・日	横山和男

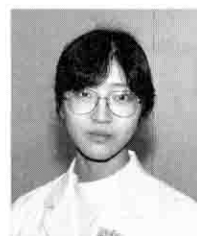


麻疹

●最近気になる病気

石岡市医師会病院

小児科 加島たか子医師



麻疹はしか。むしろ「最近気にならない」病気と思われる方が多いかも知れません。予防接種の普及とともに麻疹にかかる子どもが減少し、麻疹の恐ろしさは忘れられつつありますが、今も時々流行がみられており、まだ気にしてほしい病気です。(ちなみに八郷、石岡周辺では、一九九一年、一九九三年に流行しました。)子どもがかかる伝染病といえば、おたふくかぜ、みずぼうそう、風疹も有名ですが、小児科医が最も恐れるのは麻疹です。ほかの病気でほとんど入院の必要はありませんが、麻疹にかかると、口の中が荒れて食事が取れなくなったり、高熱や激しい咳が続いたりして入院が必要となる子どもが多くなります。多くみられる合併症は肺炎で、このために入院する子どもが多いのですが、まれに心臓や脳を侵されて死亡することもあります。特に、成人や二歳未満の子どもの麻疹は

重くなりやすい傾向があります。ところで、今年の十月に予防接種の制度が変わったことをご存じでしょうか。これまで予防接種を受けることは「義務」とされていましたが、副作用が問題になったこともあり、新しい制度では受けるように「努力」というように変わりました。子どもに予防接種を受けさせるかどうかは親の判断に任せられることになるのですが、この判断は(いいかえれば病気そのものと予防接種の副作用とどちらをとるかというようなことになりませんが)、医師の間でも意見が分かれるほどですから、なかなか難しいところですね。しかし、他の予防接種に疑問を投げかけている医師でさえ、麻疹の予防接種については必要性を認めておられるようです。

麻疹の予防接種は、来年四月からの制度では一歳から七歳六か月まで受けられることになっています。早めに受けることをお勧めします。

ほうれん草と

柿のサラダ



食生活改善推進員 菱沼まつ子（東成井）

材料（4人分）

ほうれん草（春菊でも良い） 1わ（400g）
柿（りんごでも良い） 中1個 ハム5枚 マヨ
ネーズ大4 いりごま大1と ときからし小1
しょうゆ大1 レタス適量

作り方

- ①たっぷりのお湯に塩少々を加え、ほうれん草400gをゆで、冷水にさらし水気をきったら3cmくらいの長さに切りしぼります。
- ②柿1個は、皮をむきたねをとったらたんざくに切ります。
- ③ハムは細切りにします。
- ④ボールにマヨネーズ大4、いりごま、ときからし、しょうゆを入れよく混ぜ、①、②を加えます。

わが家のアイドル



小幡

鹿野恵 利ちゃん

父 智幸さん 母 伊都子さん
平成5年10月2日生まれ（長女）
♥家族からの一言

ミッキーマウスが大好きな女の子です。
「パパ、ママ」など片言を話し始めました。ちょこちょこ歩くので目が離せません。
女の子らしく、明るくやさしい子に育ってほしいです。

四季おりおり

八郷の歳時記

⑪

旧暦十月二十日は恵比寿講である。米がまだ国家による統制が行われなかった頃、今年収穫した米をこの日に売る風習があった。

朝の暗いうちから馬持ちの農家では一駄（二俵）ずつついたり、荷車に積んで運び込んだり穀屋の前は俵の山が出来あがり、正月二日の初売以上の賑わいを呈した。中には石岡まで売りに行く人達も何組かはあった。

米を売った代金で藁苞に入れた鰯や家中の足袋や股引など冬の支度を買いかんだりした。またこれまでに掛払いをしていた人達はこの日支払いをすませた。これを恵比寿講払いといった。

この日農家も商家もこの神を招福の神として信仰し祭ってきた。

恵比寿神を信仰し祭る日

比寿神に、自分の思うだけのお金を授けて下さるように拜むのである。

家によつては「斗搔棒」でカッキル程お金が溜まるようにと、一斗枡に前記したような金子類を入れ、斗搔棒と共に供えた。

このような風習は室町時代頃からと

も言われているが日本風俗誌によると

『（前略）：推古天皇九年三月聖徳太子始めて市を設けて商売を教へたまふ、このとき蛭子神に誓ひて商売鎮守の神としたまふ』とある。

「蛭子」はイザナギ、イザナミ二神の間に生まれた第一子で、三歳になっても足が立たなかったことから「お銭」が出ない縁起をしたのであろう。

中世以後これをエビス神と呼び福神として信仰した。

旧暦十月は神無月で諸国の神々が出雲の国に旅立たれるのだが、恵比寿神は留守番神として残っていたという。律義な農家、老舗の商家では今尚、恵比寿講祭を行っているようである。

祖父よりの掛軸一つ恵比寿講 鼓峰 広報やさ文芸選者 綿引鼓峰

みんなの広場



うさぎ



ミーちゃん



トトロのパパ



夢番人 S



柿岡 菊地 聡子



小幡 田中 聖人 (7)

私モ ひとこと

九

月号で信号機は代表を通じての事でしたが、郵便ポストも同じでしょうか。それとも直接郵便局にでしょうか。家の近くにポストがなくて不便に感じているので設置してほしいのですが。 東成井 佐藤加乃(30)

♣ 郵便ポストは郵便局に直接要望してほしいそうです。しかし設置には、近くの郵便局やポストとの距離とか、住宅の密集具合など、いろいろな条件が決まっているので、新たな設置はなかなか難しいとのこと。ちなみに、現在町内には五十か所にポストが設置してあるそうです。 広報係

七

十二歳で現役の看護婦をされている瀧田なみえさんの話を読み、とてもすばらしいと感動しました。同じ仕事を持つものとして、そこまでやりとげられたら、そして、この方のよ

習字コーナー

評 玄潮会 森 浩 亭

恋瀬小三年 桜井洋輔

こい せ小 三年 桜井洋輔
さふとる

元氣いっぱい力ぶよい作品です。

林小四年 岡崎紗恵子

林 四年 岡崎紗恵子
志

こたわらず心をこめた、ていねいな作品です。

うにすてきに年をとることができたらと思いました。人生八十年ボケるわけには行きませんよ。

♣ 瀧田さんには仕事に対する熱意と力が感じられました。こんなふうに年をとっても元気で仕事ができたら理想的ですね。 広報係

七

月に引越してきたばかりの私にとって、広報は情報源です。八郷には長寿の方もたくさんいらっしゃるんですね。空気とくだものがおいしいし、好きになれそうな町です。 川又 岡崎睦子(30)

♣ 八郷には良い所がたくさんあります。これからどんどんこの町を好きになっていくください。 広報係

い

つも楽しく拝見させていただいています。九月号の高齢者が安心して暮らせるまちにするための計画には賛成です。だれもがいつかは、高齢者になるわけですから、他人事ではいられません。 下林 上村順子(30)

♣ いま、どんどん進んで行く高齢化社会。年をとって働けなくなった時どうするか、病気になって寝たきりになったら...。本当に他人事ではありません。幸いにも、面倒を見てくれる家族がいれば良いのですが、核家族化が進む現代では、無理な場合も出てくるでしょう。町の高齢者対策の計画実現も急務ですが、私たちも自分の老後のことを、真剣に考えてみる必要があるようです。 広報係

フラワーパークの入園券
とふれあいの森乗り物券が
ペアで当たるよ

広報クイズ 80

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①ことしの行政懇談会には延べ何
人が出席したでしょうか？

- (A) 169人 (B) 269人
(C) 369人

②ことしの菊地顕彰の受賞者は何
人でしょう？

- (A) 1人 (B) 2人 (C) 3人

③町民武道大会の競技種目は剣道、
柔道ともう一つ何？

- (A) 空手 (B) レスリング
(C) 弓道

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ80と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10名に、ペ
アでフラワーパークの入場券とふ
れあいの森の乗り物券をプラスし
てプレゼントします。

☆締切日 平成6年12月15日

☆応募先 〒315-01 八郷町柿岡
2009-3 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙1月号

【広報クイズ78の当選者の発表】

正解は1-A、2-A、3-Bでした。
応募総数45通、正解45通の中から
次の10名が当選しました。

鬼沢真奈美(小幡) 富田静(下青
柳) 数藤千代子(柿岡) 市村ちよ
子(大塚) 木村洋志(真家) 武井
誠(小幡) 入江衛(大塚) 富田た
か(大塚) 菊地政行(山崎) 荒木
麻美(小見) [敬称略]



真家 ふじさき早苗



真家 木村さやか(9)



フィッチェ

●やさと文芸

いつも見ている親御の背なが子には浮世の道しるべ
親に貰った達者な体感謝感謝で暮らす日々
月の冴える湖畔の夕べ恋しあの娘は向こう岸

下林 村田 美千代
上 曾 足 立 喜一郎

柿岡 上 曾 醉 人

俳句

天高しクレン高く建つ庁舎
老ひとり山田の稲を刈つてをり
よりそいて畦に燃え立つ曼珠沙華

鈴木 弦 月 選

俳句

彼岸花咲きモズも来て鳴けば酷暑の夏も遠きに思う
拡大鏡が敬老の日の贈り物重宝にして常に備へり
明けやらぬ臥床ゆるがし過ぎ行くは上り下りの出勤の電車

綿引 鼓 峰 選

下林 加藤 保 州

真家 川 崎 夫 久

東成井 小 島 せん

短歌

吉田 次 郎 選

田んぼの中の稲荷神社。とても
風情がありましたのでパチリ。穀
物の神を祭った社です。小幡地内



「まち」の「話題」で「き」ごと

身近な出来事や地元の
話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課 内線二二三)



紅葉のなかを町民ハイキング

身近なハイキングを通して、自然を愛する心と健康な生活を営もうとする態度を養おうと、町民ハイキングが十月十六日に行われました。

参加者八十七人は午前六時に総合運動公園に集合し、栃木県の切込湖刈込湖ハ

イキングコースへと向かいました。

当日は晴天に恵まれ、一行はハイキングコースを五時間ほどかけて歩き、周囲の木々の美しい紅葉を楽しみました。皆さんも今度参加されてはいかがでしょうか。



おもしろいね、交通安全人形劇

交通安全を訴える人形劇が十月十九日、柿岡小学校の体育館で行われました。この催しは石岡地区交通安全対策推進協議会が主催し、小学生を対象とした人形劇を通して、交通安全に対する意識を高め自転車の安全な乗り方を身に付けてもら

おうと行われたものです。八郷町では初めての催しとなります。会場からは、たびたび笑いが起こり、おもしろい人形劇に子どもたちは終始見入っていました。

筑波山をきれいにしよう

秋の行楽シーズンを迎え、「筑波山をきれいにする大会」が十月十六日、八郷町、つくば市、真壁町の共催で行われました。

当日は、およそ千人が山頂に集合し、

大会宣言のあと、それぞれの登山ルートを下山しながら、空き缶や紙くずなどを拾い集めました。

なお、町からは小中学生や一般の人たち約四百三十人が参加しました。



ときめき
ティータイム

広瀬久美(柿岡・19歳)さん

今、美容師をめざして勉強中です。夢は自分のお店を持つことかな。



ありがとうございます

○林保育所へ、敬老の日に園児が送ったレタックス五十通

サミットゴルフ株式会社





丸山荘病院に美しいハーモニ

柿岡中学校の吹奏楽部が十月二十三日、柿岡の丸山荘病院で訪問演奏を行いました。

同中学校の吹奏楽部は、ことしも町、郡の代表となり、県のアート祭への参加が決まっている活気あるクラブです。これまでも定期演奏会を開くなど活動は盛んでしたが、訪問演奏はもちろん初めての

試みとなります。

当日は、一、二年生の部員四十人が、病院の中庭でおなじみの曲をはじめ八曲を演奏。迫力ある音の響き、美しいハーモニに、集まった入院患者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。また、医師、看護婦、近所の人々も加わり、皆さん盛んな拍手を送っていました。

楽しく盛大にスポーツ大会

土浦地域身体障害者スポーツ大会が十月八日、八郷町の総合運動公園で開催されました。この大会は身体障害者の方々にスポーツやレクリエーションなどを通じて、楽しく体力の維持増強に努めてもらおうと毎年開かれていたもの。

ことしは八郷町が主催地となり、十一市町村（石岡市・美浦村・阿見町・茎崎町・八郷町・出島村・玉里村・千代田町・

新治村・伊奈町・谷和原村）から六百人が集いました。種目は五十メートル競争などの個人競技と、玉入れや薬玉割りの団体競技の合わせて十種目が行われ、町からは二十八人が参加し、第三位という成績を納めました。

参加者の皆さんは童心に帰って、思い切り体を動かしたり、仲間と声援を送ったりと、秋の一日を楽しみました。

熱演に会場から盛んな拍手

婦人会チャリティーカラオケ大会が十月十日、中央公民館大ホールで行われました。この大会は八郷町婦人会が主催して行うもので、約四百五十人の入場者があり、四十人あまりが日頃練習している歌や踊りを披露しました。

出演者の見事な出し物に、観客からは盛んな拍手が送られ、会場の賑わいは午後まで続きました。なお、カラオケ大会の益金は、ふれあいまつりで行われたチャリティーバザーの益金とともに、町社会福祉協議会へ寄付されます。



スポーツニュース

第20回萩原杯

バレーボール大会

十月十六日、総合運動公園で開催。男子四チーム、女子十二チームが参加しました。

〔男子の部〕優勝八郷クラブ 準優勝8ポイント

〔女子の部〕優勝8ポイント 準優勝小幡ママさんA 三位青柳クラブ、キャロット

農業委員県南連絡協議会ソフトボール大会

十月二十六日、千代田町で開催。郡大会を勝ち抜いた八チームが参加し、八郷町がみごと優勝の栄冠を手に入れました。

第14回新治郡球技大会

十月二十三日、新治村で開催。お父さんソフトボールで、大塚ソフトチームが準優勝に輝きました。

■訂正 十月号、六ページの一番下の段に町で補助を出している人間ドッグの問い合わせ先は「保健室」となっていました。お詫びして訂正いたします。

各種スポーツ 大会開催

白熱した試合に拍手や声援



▲ 町民武道大会・柔道

秋はスポーツを楽しむのに絶好の季節。町でもいくつかの大会が行われました。ここではその中から町民武道大会、秋季町民クロッケー大会、町民ターゲット・バードゴルフ大会をご紹介します。



▶ 町民クロッケー大会、五ブロック
五十四チームが参加

第三十五回町民武道大会

十月十日、総合運動公園で開かれました。当日は柔道・剣道・弓道に二百七十人が参加し、技を競いました。結果は次のとおりです。

〔柔道〕◎団体の部▽中学男子
優勝有明中A 準優勝園部中 三位有明中B◎個人の部▽一般 優勝小松崎浩一 準優勝田中浩二 三位今井弘和▽中学男子一年 優勝上田健二(柿中) 準優勝岩田雅史(有中) 三位大槻昇(園中)▽中学男子二年 優勝滝田哲郎(柿中) 準優勝藤正郎(玉里スポ少) 準優勝飯島結希(同) 三位小松美緒子(同)▽小学生高学年男子 優勝栗原圭一(玉里スポ少) 準優勝塚信一(同) 三位小松勇也(同)▽小学生高学年女子 優勝岩本潤子(つくばねスポ少) 準優勝鬼沢明美(同) 三位駒場香央里(同)
〔剣道〕◎団体の部▽中学男子
優勝南中A 準優勝柿岡中A 三位園部中A、有明中A◎個人の部▽中学男子一年 優勝関貴司(南中) 準優勝桜井涉(柿中) 三位高野晃史(有中)▽中学男子二年 優勝嶋村和彦(南中) 準優勝足立学(柿中) 三位高橋臣弥(南中)

秋季町民クロッケー大会

十一月二日、総合運動公園で開催されました。結果は次のとおりです。〔Aブロック〕▽優勝サクラA▽準優勝竜の口C▽三位園部第二のB〔Bブロック〕▽優勝瓦会大場▽準優勝林中央A▽三位瓦会諸星〔Cブロック〕▽優勝小幡A▽準優勝東成井一▽三位鶴沼A
▽中学女子 優勝田口弥恵(園中) 準優勝安達理江(園中) 三位桑山きよ美(南中)▽小学三年以下 優勝岩田泰幸(小幡剣友会) 準優勝久家立也(林剣道教室) 三位加賀洋平(園部剣友会)▽小学四年 優勝木崎啓寛(小幡剣友会) 準優勝小林和晃(同) 三位小林洋平(同)▽小学五年 優勝安達郁子(小幡剣友会) 準優勝土師和也(園部剣友会) 三位嶋村征彦(小幡剣友会)▽小学六年 優勝富田悠介(有明剣友会) 準優勝稲沼志保(柿岡剣友会) 三位飯島敬康(園部剣友会)〔弓道〕◎団体の部▽一般 優勝永井民次・高橋昌子・白井秀利 準優勝足立喜次・福田晴美・桜井正男◎個人の部▽金的 優勝永吉努▽射詰一般 優勝舟橋典雄▽競射一般 優勝永吉努 準優勝足立謙造 三位足立喜次▽総合優勝永吉努

▶ 町民ターゲット・バードゴルフ大会



〔Dブロック〕▽優勝根小屋二▽準優勝宿山崎A▽三位月岡一〔Eブロック〕▽優勝竜の口A▽準優勝月岡三
第一回町民ターゲット・バードゴルフ大会

十一月六日、総合運動公園で開かれました。当日は雨にもかかわらず約二十人が参加し競技を楽しみました。結果は次のとおりです。〔一般男子の部〕▽優勝木村茂▽準優勝須藤泰次▽三位沼口竹夫〔一般女子の部〕▽優勝秋山たま▽準優勝成田きみ子▽三位成田賢江〔シニア(七十歳以上) 男子の部〕▽優勝森山儀次▽準優勝小河原四郎